

事業承継計画書（簡易版）

構成機関にて作成して下さい。

会社名	株式会社 群馬機構	常時使用する従業員数	5 名
主たる事業内容	金属加工業（自動車部品）	資本金額又は出資の総額	10,000,000 円
代表者氏名	群馬 太郎 年齢 72 歳	代表権の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(退任日)

【後継者候補者】

氏名	群馬 一郎 年齢 47 歳
現代表者との関係	<input checked="" type="checkbox"/> 親族（続柄）（ 長男 ） <input type="checkbox"/> 役員・従業員 <input type="checkbox"/> その他
現在の役職	工場長 （ない場合は、「なし」と記入）
代表権の移転時期	<input type="checkbox"/> 移転済み <input type="checkbox"/> 決まっていない <input checked="" type="checkbox"/> 決まっている 移転予定時期（ 令和 7 年中 ） <input type="checkbox"/> その他
自社株式の移転時期	<input type="checkbox"/> 移転済み <input type="checkbox"/> 決まっていない <input checked="" type="checkbox"/> 決まっている 移転予定時期（ 令和 7 年中 ） <input type="checkbox"/> その他
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・後継者は、入社以来現場のみで育ってきたので、経営者としての資質は未知数であり不安は払拭できない。 ・3年後を目途に承継の意思を固めているが、株式移転も含め詳細は決まっていない。 ・経営者保証解除についての希望あり。
課題への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・商工会議所、商工会等で行っている後継者教育セミナー等に参加し、経理面も含め後継者としての資質を高める。 ・事業承継を円滑に進めるため、事業承継計画書を策定し代表者・後継者の意思疎通を図る。

ヒアリングにて気付いたことを記入して下さい。

【構成機関方針】

対応区分	対応方針	備考（対応事由、具体的紹介先等を補記）
1. 土業・専門家（税理士、会計士、弁護士等）を紹介		
2. 他の支援機関・金融機関を紹介		
3. 診断した機関が対応		
4. エリアCO（事業承継・引継ぎ支援センター）を紹介	✓	事業承継計画の策定を行うため、エリアCOによる相談を予定。
5. 支援の必要無し		

【構成機関使用欄】
